

たなかクラブだより令和2年10月号

大会名	種目	成績
小田原市・下郡中学新人戦	男子シングルス	優勝原孜斗 準優勝伊東幹人 3位二宮佑斗・富田りょう
	女子シングルス	優勝篠崎美姫 準優勝北川優来 3位大塚歩・富田かりん
	男子団体戦	優勝鴨宮中学（伊東・二宮・富田・中沢・平井・岡田・天野・佐々井）
	女子団体戦	優勝鴨宮中学（北川ゆ・篠崎・大塚・北川る・富田・園部・八木・秋山）
神奈川県シニアフェスタ	70歳シングルス	準優勝 田中昇

小田原市・足柄下郡中学新人戦・個人戦

今年の新人戦はコロナの影響で1年生の部が無く、新人の部だけとなりました。男子シングルスは伊東幹人君と原孜斗君の決勝となり、原君が0-2から3セット連取して逆転勝ちし優勝しました。
3位に二宮佑斗君と富田りょう君が入賞しました。
今年のたなかクラブの2年生は伊東君1人という事もあり、1年生がベスト4に3人入りました



原孜斗 伊東幹人 二宮佑斗 富田りょう

女子シングルスは篠崎美姫さんが優勝しました。準決勝の北川優来さんと大塚歩さんの試合は気合の入った素晴らしい試合で逆転の連続でしたがフルセットで北川さんが勝ちました。とても見ごたえのある試合でした
皆さん着実に成長しており今後が楽しみです。



篠崎美姫 北川優来 大塚歩 富田かりん

小田原市・足柄下郡中学新人戦・団体戦

今年の団体戦はコロナ対策でダブルスの無い5シングルスで実施。鴨宮中男子はたなかクラブに来ている選手が少なく、鴨宮中3-2泉中など、最近では珍しく薄氷を踏むような接戦での優勝でした。



優勝した鴨宮中学男子メンバー

鴨宮中は女子も2年生は2人だけですが1年生が上達しての優勝です。試合で勝つには経験が大切ですが、コロナで練習試合もままなりません。しかし、どの学校も同じ条件です。今年も県大会上位を目指して頑張りましょう。



優勝した鴨宮中学女子メンバー

シリーズで掲載しているジュニアAクラスの皆さんの「いつも初心になって・・・」の読書感想文です。皆さんの感想文を読むと色々なことを感じてくれているのが良く分かります。これ等のことは今後の人生にも必ず役に立つと思います。

僕も監督のように時間を無駄にしないで効率の良い練習や生活をして卓球が強くなりたいと思いました。
「勝つためにはリスクを恐れるな」と言う項目では監督は強い選手に勝つために常に高く難しい技術に挑戦して、それを県大会優勝や、全日本社会人選手権入賞、世界ベテラン選手権でも思い切って使って勝っています。
僕はミスをするのが弱気になったり、ミスをするのが怖くなって思い切った攻撃できないことが良くあります。
僕は今、高校でも活躍できる選手になりたいと思っています。これを読んで弱気やリスクを恐れていては強い人には勝てないことが分かりました。
そのためには色々なことに挑戦していきたくて挑戦したいと考える。



鴨宮中3年 鍛代龍吾
自分はこの本を読んでたくさんのことを知りました。
最初に監督が障害者だったことにも驚きました。それを親指を九十度に曲げて克服したことや、自分が悪くないのに理不尽な言いかけをつづられた時に、逆にその人達をナイフで脅したこと。3年間毎日練習して目標を達成したこと、松平健太選手達を小田原に呼んで講習会を開いたり、パタフライのテナジの不良品でメーカーに発売停止にさせるなど、自分にはできないことばかりです。いいと思います。
そして、一般的には小学校、中学・高校・大学などで練習して卓球が強くなると思うけど、監督は社会人になっても働きながら練習して強くなったことにも驚きました。
僕も監督のように時間を無駄にしないで効率の良い練習や生活をして卓球が強くなりたいと思いました。